

事 務 連 絡  
令和 2 年 4 月 1 日

各都道府県教育委員会指導事務主管課  
各指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県私立学校事務主管課  
附属学校を置く各国公立大学法人附属学校事務主管課  
各地方公共団体株式会社立学校事務主管課  
独立行政法人国立高等専門学校機構  
全国公立高等専門学校協会  
日本私立高等専門学校協会

御中

文部科学省初等中等教育局外国語教育推進室

### 小・中・高等学校教員を対象とした特別受験制度について

平素より文部科学省の政策に、格別の御理解、御協力をいただき誠にありがとうございます。

平成 27 年 6 月に文部科学省が策定した「生徒の英語力向上推進プラン」及び、平成 27 年度の政府の秋の行政事業レビューにおいて、生徒の英語力向上のための取組として教師の英語力・指導力向上に関する取組等が挙げられました。

また、平成 30 年 6 月 15 日に閣議決定された第 3 期教育振興基本計画においては、各都道府県等の「英語教育改善プラン」の策定を引き続き要請し、生徒や教師の英語力や指導力の向上を図ることとされています。

こうした状況も踏まえ、平成 24 年度から各試験団体より英語教師を対象とした特別受験制度が提供されており、令和 2 年度についても同制度を継続して提供いただくことになりました。各位におかれましては、域内の市町村教育委員会、学校法人等の設置者や、設置・附属する学校を通じて、下記「1 対象者」に該当する者に対し、本件についての周知を図っていただきますようお願いいたします。

なお、現時点の特別受験制度の対象期間については、各試験団体の資料に明記されておりますので御確認いただきますようお願いいたします。

記

#### 1 対象者

学校教育法第 1 条に規定された学校のうち、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教師並びに小学校の教師（常勤に限る）

義務教育学校についても、小学校、中学校の教師に準じてそれぞれ本制度の対象となります。

## 2 問合せ先

本事務連絡全般に関する事項は以下の本件連絡先まで、各試験の実施に係る事項は、別紙に記載の試験実施団体の連絡先まで御連絡ください。

【別添 1】 実用英語技能検定（公益財団法人日本英語検定協会）

【別添 2】 IELTS（公益財団法人日本英語検定協会）

【別添 3】 Cambridge English ケンブリッジ英語検定（ケンブリッジ大学英語検定機構）

【別添 4】 TOEIC（一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会）

【別添 5】 GTEC CBT（株式会社ベネッセコーポレーション）

【別添 6】 TOEFL iBT テスト（一般社団法人 CIEE 国際教育交換協議会）

【参考 1】 第 3 期教育振興基本計画（抜粋）

【参考 2】 平成 27 年秋の年次公開検証（「秋のレビュー」）の取りまとめ（抜粋）

### 【本件連絡先】

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

文部科学省初等中等教育局

外国語教育推進室

TEL (03) 5253-4111 (内線 3787, 3481)

Email josui@mext.go.jp

# 教員対象

2020 年度

英検

後援：文部科学省

## 「英検 検定料 助成制度」のご案内

英検申込ご担当者様へお願い：本紙を貴校教員の皆様へお配りください。

公益財団法人 日本英語検定協会

公益財団法人 日本英語検定協会は、「英語力向上のための5つの提言」を受けた文部科学省の取り組みを全面的に支援し、以下に定める中学校・高等学校の教員を対象に実用英語技能検定（英検）を教員特別検定料にてご提供いたします。

貴校の教員の英語力向上に向けて、この機会に是非、英検を有効にご活用ください。

### 記

#### ■ 1. 助成の対象となる試験

実用英語技能検定（英検）

#### ■ 2. 対象となる級および教員特別検定料（税込）※どの級でも選択いただけます

（円）

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級
<b>助成価格</b>	<b>7,900</b>	<b>4,600</b>	<b>4,100</b>	<b>5,400</b>	<b>4,700</b>	<b>2,700</b>	<b>2,200</b>
定価	10,300	8,400	7,400	6,900	5,900	3,600	3,000

#### ■ 3. 助成の対象者

学校教育法第1条に規定された学校のうち、

中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校に勤務する英語教員の方。

※常勤に限るものとします。※海外校勤務の方はご利用いただけません。

※小学校教員は本紙の申込方法と異なるため、英検ウェブサイトの「小学校教員対象 英検助成」ページをご覧ください。

#### ■ 4. 検定料助成の実施回

2020年度 第1回、第2回、第3回検定

※本会場申込（公開会場で受験）に限るものとします。

2020年度の英検試験日程の詳細はウェブサイトでご確認ください。

- ・申込受付期間
- ・一次試験日 ・二次試験日

#### ■ 5. お申し込みの流れ（詳細は裏面をご覧ください）

受験される方ご自身で英検ウェブサイトの専用ページよりお申し込みいただけます。

お申し込みは個人扱いとなり、受験票、可否結果はご自身で入力いただいた住所宛にお送りいたします。

申込内容や、試験結果を集計した資料を勤務校へお送りすることはありません。

#### <ご用意いただくもの>

① 貴校の「**英検団体番号**」 8桁（例：12345600）

② 「**教員助成用パスコード**」 6桁（例：123456）

> 2016年度第1回より簡易書留ハガキに印字して団体責任者宛にお送りしております。

※①②は、貴校専用の番号です。貴校の対象となる教員の皆様は共有でご利用いただけます。

#### ■ 6. お申し込み上の注意点

英検ウェブサイトの専用ページ以外でのお申し込みは、助成制度の適用対象外となります。

調査研究および統計資料作成を目的として、お申し込みの際に実施するアンケート調査等にご協力いただきます。

当制度を利用される場合は、一次試験、二次試験ともに日本国内の公開会場での受験に限ります。

申込完了後は、理由のいかんを問わずキャンセルはできません。（学校行事を含む）

#### ■ 7. 個人情報の取り扱い

ご記入いただいた個人情報は、検定業務の円滑な実施、合格証明書発行等のサービス提供、および英語検定統計のために使用します。また、当制度を利用して受験される場合、申込内容・受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料および統計資料として国・都道府県・市区町村または一般に対して公表する場合があります。

以上

お問い合わせ先：英検サービスセンター Tel. 03-3266-6581（平日 9:30～17:00 土・日・祝日を除く）

貴校内で対象となる教員は、簡易書留はがきより転記し、ご自身のお申し込みの際にご利用ください。

貴校の

英検団体番号：

Form for school English Proficiency Exam organization number.

教員助成用

パスワード：

Form for teacher support password.

英検

後援：文部科学省

申込方法 <インターネット申し込みのみ>

お申し込みは、受付期間中に英検ウェブサイト開設される専用のお申し込みページから、受験される方ご自身で簡単に手続きができます。

手順1 準備



協会より、簡易書留はがきでお送りした「英検団体番号」、「教員助成用パスワード」をご準備ください。各検定の受付開始前に学校宛に送付されます。

「英検団体番号」「教員助成用パスワード」は、各団体固有の番号帯です。

※「英検団体番号」「教員助成用パスワード」はセキュリティ強化のため、2016年度第1回より、簡易書留ハガキにてお送りしています。

↑はがきを開いて確認してください

↑簡易書留はがき

手順2 ログイン

受付期間中に英検ウェブサイト (https://www.eiken.or.jp/eiken) に開設される教員専用申込ページより、手順1で用意した「英検団体番号」、「教員助成用パスワード」を入力してログインします。



「教員対象英検助成」ボタンをクリック



※英検ウェブサイトの画面は実際の画面と異なる可能性があります。

手順3 申込手続き

必要事項(個人情報、希望受験地など)を入力し、検定料の決済方法の選択、支払い手続きを行います。



検定料のお支払いは以下の方法から選択可
 クレジットカード
 コンビニ(ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート)・郵便局 ATM

手順4 申込完了 受験票の送付を待つ

以上で手続きは完了です。後日、協会より送付される受験票にて指定された公開会場で受験してください。

# 小学校教員対象

2020 年度

英検

後援：文部科学省

## 「英検 検定料 助成制度」のご案内

公益財団法人 日本英語検定協会

公益財団法人 日本英語検定協会は、新学習指導要領の着実な実施に向けた英語担当教員の英語力・指導力向上のための文部科学省の施策に協力する形で、小学校教員を対象に、実用英語技能検定（英検）を教員特別検定料にてご提供いたします。

貴校の教員の英語力向上に向けて、この機会に是非、英検を有効にご活用ください。

### 記

#### ■ 1. 助成の対象となる試験

実用英語技能検定（英検）

#### ■ 2. 対象となる級および小学校教員特別検定料 ※どの級でも選択いただけます (円)

	1級	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級
<b>助成価格</b>	<b>7,900</b>	<b>4,600</b>	<b>4,100</b>	<b>5,400</b>	<b>4,700</b>	<b>2,700</b>	<b>2,200</b>
<b>定価</b>	10,300	8,400	7,400	6,900	5,900	3,600	3,000

#### ■ 3. 助成の対象者

学校教育法第1条に規定された学校のうち、日本国内の小学校に勤務する教員の方。

※常勤に限るものとします。

※海外校勤務の方はご利用いただけません。

#### ■ 4. 検定料助成の実施回

2020年度 第1回、第2回、第3回検定

※本会場申込（公開会場で受験）に限るものとします。

2020年度の英検試験日程の詳細はウェブサイトでご確認ください。

- ・申込受付期間
- ・一次試験日 ・二次試験日

#### ■ 5. お申し込みの流れ（詳細の流れは裏面をご覧ください）

受験される方ご自身で英検ウェブサイトの専用ページへアクセスし、書類一式を印刷してください。必要事項を明記した「願書」、「小学校教員対象 英検 検定料助成申請書」と「検定料分の郵便為替」の3点を同封のうえ、簡易書留にて下記宛先にお送りください。なお、勤務校へ申込内容や、試験結果を集計した資料をお送りすることはありません。

※願書・申請書は上記の専用ページより印刷・ダウンロードしていただきます。

※各検定回の申込受付期間の協会必着日を厳守いただくようお願いいたします。

※普通郵便で送付いただいた場合、万一事故があっても補償いたしかねますので、必ず簡易書留にてお送りください。

#### ■ 6. 申込上の注意点

上記に指定した申込方法以外での申し込みは、小学校教員特別検定料の適用対象外となります。当制度を利用される場合は、一次試験、二次試験ともに日本国内の公開会場での受験に限ります。

申込完了後は、理由のいかんを問わずキャンセルはできません。（学校行事を含む）

申し込みの際にアンケート調査への回答が必須となります。

#### ■ 7. 個人情報の取り扱い

ご記入いただいた個人情報は、検定業務の円滑な実施、合格証明書発行等のサービス提供、および英語検定統計のために使用します。また、当制度を利用して受験される場合、申込内容・受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料および統計資料として国・都道府県・市区町村または一般に対して公表する場合があります。

以上

問い合わせ先： 英検サービスセンター Tel. 03-3266-6581 (9:30~17:00 土・日・祝日を除く)

英検

後援：文部科学省

## 申込方法 <専用ページで必要書類を印刷し、郵送にてお申込み>

お申し込みは、受付期間中に英検ウェブサイト（下記、手順1参照）に開設される専用ページにアクセスして、必要書類一式（願書、小学校教員対象英検検定料助成申請書）を印刷し、必要事項を記入の上、郵便為替にて検定料を同封して簡易書留にてお申し込みください。

### 手順1 専用ページで必要書類を取得する

受付期間中に英検ウェブサイト（<https://www.eiken.or.jp/eiken>）に開設される小学校教員専用ページより、必要書類一式ダウンロード・印刷します。

※申込受付期間の協会必着日に間に合うよう、お早めに申請書・願書を印刷・ダウンロードいただくようお願いします。



※「申込方法」の「PDF」必要書類一式をダウンロード・印刷。

←「小学校教員対象英検助成」ボタンをクリック

※英検ウェブサイトの画面は実際の画面と異なる可能性があります。

### 手順2 必要事項の記入と学校長の署名捺印

手順1で印刷した必要書類、「申込規約」、「英検検定料助成申請書」、「申込用願書」(2ページ)の記載内容をご確認いただき「英検検定料助成申請書」、「申込用願書(1ページ目ミシン線下部の願書部分)」に必要事項を記入します。 ※「助成申請書」には学校長の署名・捺印が必要となります。

1 ページ目：申込規約



2 ページ目：助成申請書



3 ページ目：申込用願書



4 ページ目：注意事項



### 手順3 郵便為替の用意・申し込み

郵便為替にて検定料をご用意いただき、上記の手順2で作成いただいた「英検検定料助成申請書」、「申込用願書(1ページ目ミシン線下部の願書部分)」、「検定料分の郵便為替」の3点を封入し、下記の宛先に簡易書留にて送ってください。

※申込受付期間の協会必着日の厳守をお願いいたします。

※普通郵便で送付いただいた場合、万一事故があっても補償いたしかねますので、必ず簡易書留にてお送りください。

〒162-8055 東京都新宿区横寺町5-5

公益財団法人 日本英語検定協会

英検サービスセンター 小学校教員検定料助成 係

### 手順4 申込完了、受験票の送付を待つ

以上で手続きは完了です。

後日、協会より送付される受験票にて指定された公開会場で受験してください。

# 英語担当教員向け



## 「IELTS (アイエルツ) 受験 助成制度のご案内」

本紙を貴校英語担当教員の皆様へ配布頂きますようお願い申し上げます。

公益財団法人 日本英語検定協会

IELTS (International English Language Testing System) は、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどへの海外留学や移住申請に採用されている4技能の英語能力判定テストです。

IELTSは、ケンブリッジ大学英語検定機構、ブリティッシュ・カウンシル、IDP : IELTS オーストラリアの3団体により、世界140カ国を超える1,200以上の都市に設置されたIELTSテストセンターで実施運営され、英語能力評価は世界統一基準を用います。日本英語検定協会では、2010年よりIELTS公式テストセンターの認定をうけ、ブリティッシュ・カウンシルと共同で国内の運営を行っています。

現在、世界で年間350万人以上が受験しており、その背景として世界各地で10,000を超える大学、教育団体、企業がIELTSのスコアを採用していることが挙げられます。日本の大学でも入試優遇での利用が年々増えております。

ご興味のある先生方、進路指導に役立てたいと思われる先生方、どうぞこの機会に是非IELTSをご活用いただけますと幸甚でございます。

### 記

■ 助成対象となるテスト： 日本英語検定協会主催の **IELTS (アイエルツ)**

■ 教員特別受験料： **20,000円 (税込)** ※通常料金は25,380円(税込)

■ 助成制度利用対象者：

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校教員・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・高等専門学校に勤務する**常勤の英語教員 (常勤のみ)**。これまでに当制度を利用した累計受験者が500名に達した時点で終了とさせていただきます。多くの方にご利用いただくため、ご受験はおひとり様年度で1回のみとさせていただきます。

■ 助成制度該当試験日：2020年度試験日程よりご選択ください <http://www.eiken.or.jp/ielts/schedule/>

■ お申し込みの流れ (一般受験者のお申し込みと多少異なりますため、ご注意ください)

① 以下メールアドレス宛てに、次の情報をご連絡ください。折返し、アクセスキーと申込方法をご案内いたします。

\*メール件名：「IELTS 受験 助成制度」とご記載ください。

\*メール本文：学校名、名前、担当学年、メールアドレス、電話番号

受験会場：札幌・仙台・埼玉・東京・横浜・長野・松本・金沢・静岡

→ [jp500ielts@eiken.or.jp](mailto:jp500ielts@eiken.or.jp) (電話 03-3266-6852)

受験会場：名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・熊本

→ [jp512ielts@eiken.or.jp](mailto:jp512ielts@eiken.or.jp) (電話 06-6455-6286)

② IELTSウェブサイト (<http://www.eiken.or.jp/ielts/>) にてIELTS IDのご登録。 ※初受験の方のみ

③ IELTSウェブサイトの「団体受験専用ログイン」からお申込み。

■ お申し込み上の注意点

① お申し込みと受験には、受験日当日まで期限が有効なパスポートが必要です。

② 受験の取り消しや日程変更は、筆記テスト19日前の正午12時迄であれば可能です。

■ 試験結果

試験結果はご登録住所にお送りいたします。勤務校へ登録内容や試験結果は開示いたしません。

■ 特設ページ

ご参考までに、本助成金制度に関するサイトも併せてご確認ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/group/teacher>

■ 個人情報の取り扱い

個人情報の取り扱いに関しましては、次のサイトをご参照ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/privacy/>

以上

# IELTS<sup>TM</sup> 試験の特長

## ◆ IELTS は留学・移住のための英語資格として世界中で実施

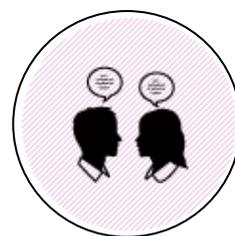
- ・世界で 350 万人が受験
- ・140 カ国 10,000 以上の教育・国際・政府機関、企業などが認定

## ◆ 日本でも留学・入試など幅広い活用

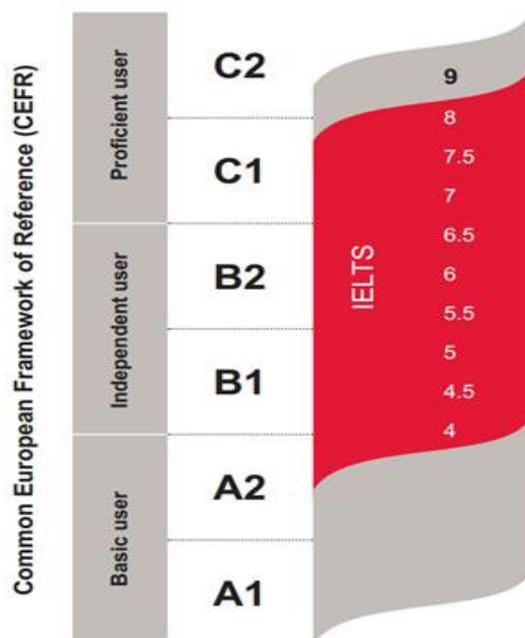
- ・北米、ヨーロッパの両方に強い資格として、留学を志す日本の受験者が近年急増中
- ・入試要件に IELTS を採用する国内大学が増え、高校生の受験が年々増加中

## ◆ 慣れ親しんだ試験方式で 4 技能を測定

- ・IELTS はライティング・リーディング・リスニング・スピーキングの 4 つで構成
- ・試験は多様なアクセントのリスニング問題、各国の標準英語での解答可と国際性を重視
- ・ペーパーベースとマンツーマンのインタビューで、慣れ親しんだ方法で生きた英語を測定



技能	試験時間	問題数	試験形式
Writing	60 分	2 問	ペーパー
Reading	60 分	40 問	ペーパー
Listening	約 30 分	40 問	ペーパー
Speaking	11~14 分	3 パート	インタビュー



## ◆ スコアは CEFR に対応

- ・試験結果は 1.0~9.0 まで 0.5 刻みのバンドスコアで表示
- ・スコアは世界基準の CEFR に対応
- ・英検準 1 級相当となる B2 はバンドスコア「5.5~6.5」

## ◆ 利便性の高い試験体制

- ・2020 年度は全国主要 16 都市で実施
- ・月最大 4 回の受験チャンス
- ・試験結果は筆記試験 13 日後に郵送され、13 日後の 13:00 からウェブでも確認可能

詳細は、日本英語検定協会の IELTS ウェブサイトにてご確認ください。

<http://www.eiken.or.jp/ielts>

東京テストセンター（札幌・仙台・埼玉・東京・横浜・長野・松本・金沢・静岡会場）

電話 03-3266-6852 メール jp500ielts@eiken.or.jp

大阪テストセンター（名古屋・京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・熊本会場）

電話 06-6455-6286 メール jp512ielts@eiken.or.jp



受験・受講対象者 学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校、<sup>【別添3】</sup>中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校に勤務する常勤教員。

検定の名称	Cambridge English Qualifications (ケンブリッジ英語検定)	TKT 英語教授知識認定テスト	CELT-S 中学・高校英語指導者用 サーティフィケート	4技能統合型オンライン 英語学習コース
対象となる試験、 コース	[東京および三島会場]・・・① B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency 実施時期：5月、8月、10月 [神戸会場]・・・② B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency 実施時期：5月、6月、10月 *試験により異なるので注意 [大阪・神戸会場]・・・③ B2 First, C1 Advanced 実施時期：5月、6月、10月、11月、12月 *試験や受験地により異なるので注意	Cambridge English Teaching モジュール1 モジュール2, モジュール3, TKT: CLIL, TKT:YL 実施時期：オンデマンドの試験であるため、助成制度に参加のTKTセンターに直接確認願います	Cambridge English Teaching 中学校・高等学校勤務の英語の先生を対象。全100時間のオンライン学習(8モジュール)、ポートフォリオ課題提出、Teaching Practice(実践授業)、TKT(英語教授知識認定テスト)から構成された中学・高校英語指導者用英語教授資格	<b>Touchstone Online course</b> CEFRレベル：A1,A1+ A2,B1 <b>Viewpoint Online course</b> CEFRレベル：B2, C1 ※受講コースはご自身でお選び下さい
試験/ コース提供者	ケンブリッジ大学英語検定機構認定試験センター ①JP029 (株) Z会ソリューションズ ②JP065 近畿試験センター ③JP176 西日本試験センター	ケンブリッジ大学英語検定機構認定 英語教授資格(TKT)センター	ケンブリッジ大学英語検定機構認定 英語教授資格センター JP002 レクシスジャパン	ケンブリッジ大学出版 日本オフィス
特別価格として 提供する検定料・ 特典など 10%消費税込価格 ( )は参考価格	B1 Preliminary ¥9,680 (¥12,100～) B2 First ¥16,280 (¥20,350～) C1 Advanced ¥18,040 (¥22,550～) C2 Proficiency ¥20,680 (¥25,850～)	全モジュール共通 1モジュールにつき ¥7,700 (¥8,800)	コース受講料¥149,720に対し、¥20,000の助成金を神戸会場・全国(オンライン)各50名までに支給。助成金支給条件について(p.7)を参照のこと。	1コース1レベルあたり ¥6,600 ※アクセス権はコース開始から1年間有効
検定料等助成の 実施期間	2020年4月～2021年3月末までに実施される検定	2020年4月～2021年3月末までに実施される検定	2020年度開講期間 神戸会場・全国(オンライン)の入学日から修了日まで	2020年4月から2021年3月までのコース申込み対象
申込みの流れ	<b>資料1参照のこと</b>	<b>資料2参照のこと</b>	<b>資料3参照のこと</b>	<b>資料4参照のこと</b>
お問い合わせ先	試験会場により異なる。資料1を参照 ①東京・三島会場：(株) Z会ソリューションズ ②神戸会場：近畿試験センター ③大阪・神戸：西日本試験センター	ケンブリッジ大学英語検定機構 試験開発部門 日本統括 Tel: 03-3518-8276 / Email: <a href="mailto:InfoJapan@cambridgeenglishreps.org">InfoJapan@cambridgeenglishreps.org</a>	ケンブリッジ大学英語検定機構 試験開発部門 日本統括 Tel: 03-3518-8276 / Email: <a href="mailto:InfoJapan@cambridgeenglishreps.org">InfoJapan@cambridgeenglishreps.org</a>	ケンブリッジ大学出版 日本オフィス Tel: 03-3518-8272 / Email: <a href="mailto:japanelt@cambridge.org">japanelt@cambridge.org</a>

※最少催行人数の規定等で試験によっては催行が見送られる場合もありますので、予めご承知おき下さい。

次の3つの試験センターのみが特別価格での提供が可能です。受験される方ご自身または団体の代表者が、試験センターに**直接E-mail**で希望されるセンターに**必要事項**をご連絡下さい。

JP029 (株) Z会ソリューションズ (Z会グループ)	JP065 近畿試験センター	JP176 西日本試験センター
<ul style="list-style-type: none"> <li>E-mail 宛先：<a href="mailto:z-kiban@zkai.co.jp">z-kiban@zkai.co.jp</a> 件名「文部科学省-CambridgeEnglish検定料等助成制度2020」で送付</li> <li>ウェブサイト：<a href="http://www.zkai.co.jp/assess/">www.zkai.co.jp/assess/</a></li> <li>試験会場：東京（御茶ノ水）、静岡（三島）</li> <li>支払方法：クレジットカード、コンビニ支払</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>E-mail 宛先：<a href="mailto:uclescentre@camb-hg.com">uclescentre@camb-hg.com</a> 件名「文部科学省-Cambridge English検定料等助成制度2020」で送付</li> <li>ウェブサイト：<a href="https://www.camb-kinki.com">https://www.camb-kinki.com</a></li> <li>試験会場：兵庫（神戸）</li> <li>支払方法：原則はセンター指定の銀行口座にお振込み、現金書留も可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>E-mail 宛先：<a href="mailto:info@cambridgecentre.jp">info@cambridgecentre.jp</a> 件名「文部科学省-Cambridge English検定料等助成制度2020」で送付</li> <li>ウェブサイト：<a href="http://cambridgecentre.jp/">cambridgecentre.jp/</a></li> <li>試験会場：大阪・神戸</li> <li>支払方法：センター指定の銀行口座にお振込み</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency</li> <li>実施時期；5月、8月、10月</li> <li>最新情報はウェブサイトでチェック願います <a href="http://www.zkai.co.jp/assess/cambridge/page4.html">www.zkai.co.jp/assess/cambridge/page4.html</a></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency</li> <li>実施時期：5月、6月、10月</li> <li>試験日程については当センターのウェブサイトまたは直接お問い合わせ下さい <a href="https://www.camb-kinki.com">https://www.camb-kinki.com</a></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>B2 First, C1 Advanced</li> <li>実施時期：5月、6月、10月、11月、12月</li> <li>試験・会場により異なるため、必ずウェブサイトをチェック願います <a href="http://cambridgecentre.jp/exams/test-schedule/">cambridgecentre.jp/exams/test-schedule/</a></li> </ul>

※最少催行人数の規定等で催行が見送られる場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

試験センターより、お申込みに際しより詳しいご案内を申し上げます。  
また、試験センターより検定料の振込方法をお知らせしますので、各センターの案内にそってお支払い下さい。

- |             |                |                           |
|-------------|----------------|---------------------------|
| 必要事項：       | 5. E-mail アドレス | 9. 団体の場合、受験人数             |
| 1. 氏名（漢字）   | 6. 受験検定名       | 10. 検定料助成制度識別コード          |
| 2. 氏名（ローマ字） | 7. 受験希望センター    | <b>MEXT-Cambridge2020</b> |
| 3. 学校名      | 8. 受験希望日       |                           |
| 4. 電話番号     |                |                           |

※専用ウェブサイト ([www.cambridgeenglish.org/jp/mext/](http://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/)) よりご確認下さい

※更新情報は上記ウェブサイトにて連絡いたします。どうぞご確認下さい



試験センターから申込完了のご連絡が送付されます。



手順 1  
受験される方ご自身または団体の代表者が、ケンブリッジ大学英語検定機構まで E-mail で必要事項をご連絡下さい  
E-mail 宛先 : [InfoJapan@cambridgeenglishreps.org](mailto:InfoJapan@cambridgeenglishreps.org)

必要事項 :

1. 氏名 (漢字)	5. E-mail アドレス	9. 団体の場合、受験人数
2. 氏名 (ローマ字)	6. 受験検定名	10. 検定料助成制度識別コード
3. 学校名	7. 受験希望センター・会場	<b>MEXT-Cambridge2020</b>
4. 電話番号	8. 受験希望日	

※専用ウェブサイト ([www.cambridgeenglish.org/jp/mext/](http://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/)) よりご確認ください



手順 2  
(ケンブリッジ大学英語検定機構より連絡を受けた) 以下のリストにあるご希望の試験センターより、お申込みに際しより詳しいご案内を差し上げます。また、試験センターより検定料の振込方法をお知らせしますので、各センターの案内にそってお支払願います。

特別価格*で提供する英語教授資格 (TKT) センター (*1モジュールにつき¥7,700)	ウェブサイト
<ul style="list-style-type: none"> <li>● JP172 英会話イングリッシュ・プリーズ!</li> <li>● JP026 学校法人 河合塾</li> <li>● JP029 (株) Z会ソリューションズ</li> <li>● JP002 レクシスジャパン</li> <li>● JP176 西日本試験センター</li> </ul>	<p><a href="http://www.english-please.com/tkt/">www.english-please.com/tkt/</a>  <a href="http://www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/tkt.html">www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/tkt.html</a>  <a href="http://www.zkai.co.jp/assess/">www.zkai.co.jp/assess/</a>  <a href="http://www.lexisenglish.co.jp/cambridgecentre.jp/">www.lexisenglish.co.jp/cambridgecentre.jp/</a></p>

更新情報は上記専用ウェブサイトにて連絡いたします。どうぞご確認ください



試験センターから申込完了のご連絡が送付されます

※最少催行人数の規定等で試験によっては催行が見送られる場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

資料2-1

基本 モジュール	モジュール1	言語と言語学習・言語教授に関する知識と背景	80分 80問	マーク式
	モジュール2	授業プランと教材の活用法	80分 80問	マーク式
	モジュール3	指導プロセスと学習プロセスの管理	80分 80問	マーク式
専門 モジュール	TKT: CLIL	Content and Language Integrated Learning 内容言語統合型学習	80分 80問	マーク式
	TKT: YL	Young Learners 教える対象が年少者である場合	80分 80問	マーク式

歴史	世界的なニーズにより開発され、2005年スタート
取得メリット	世界各国では英語教師としての採用時の最低条件とされることが多い。世界標準資格
作成意図	すべての英語教師に求められる基礎的な知識に焦点を当て、国際的な基準に従って作成
テスト結果	合格・不合格ではなく、各モジュールの成績がBand 1 (limited: 限られた知識) ~ Band 4 (extensive: 広範囲な知識) で表される
受験対象者	英語が母語でない人、および英語ネイティブスピーカー
必要とされる英語力	CEFR (Common European Framework of Reference for Languages) でB1レベル相当以上

※詳細は専用ウェブサイト [www.cambridgeenglish.org/jp/mext/](http://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/) よりご確認ください

※ニーズやスケジュールに合わせて、1モジュールずつ受験することや、複数を組み合わせて同日に受験することが可能です。



※CELT-S (Certificate in English Language Teaching – Secondary)については2018年度より助成制度対象になりました

⇒詳しくはスライド6および7をご覧ください

## 資料3 お申込みの流れ

CELT-S: [www.cambridgeenglish.org/jp/teaching-english/teaching-qualifications/](http://www.cambridgeenglish.org/jp/teaching-english/teaching-qualifications/)

をご覧ください

### 手順 1

受験される方ご自身または団体の代表者が、ケンブリッジ大学英語検定機構まで E-mail で必要事項をご連絡下さい

E-mail 宛先: [InfoJapan@cambridgeenglishreps.org](mailto:InfoJapan@cambridgeenglishreps.org)

必要事項:

- |              |                |                  |
|--------------|----------------|------------------|
| 1. 氏名 (漢字)   | 5. E-mail アドレス | 9. 団体の場合、受験人数    |
| 2. 氏名 (ローマ字) | 6. 受験検定名       | 10. 検定料助成制度識別コード |
| 3. 学校名       | 7. 受験希望センター・会場 |                  |
| 4. 電話番号      | 8. 受験希望日       |                  |

**MEXT-Cambridge2020**

※専用ウェブサイト ([www.cambridgeenglish.org/jp/mext/](http://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/)) よりご確認ください



### 手順 2

(ケンブリッジ大学英語検定機構より連絡を受けた) 以下のリストにあるセンターより、お申込みの際しより詳しいご案内を差し上げます。また、当該センターより受講料の振込方法をお知らせしますので、各センターの案内にそってお支払願います。

助成金を支給する英語教授資格センター	ウェブサイト
<ul style="list-style-type: none"> <li>● JP002 レクシスジャパン</li> </ul>	<a href="http://www.lexisenglish.co.jp">www.lexisenglish.co.jp</a> <a href="http://lexisenglish.co.jp/courses/celt-s/">lexisenglish.co.jp/courses/celt-s/</a>

更新情報は上記専用ウェブサイトにて連絡いたします。どうぞご確認ください



試験センターから申込完了のご連絡が送付されます

※最少催行人数の規定等で試験によっては催行が見送られる場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

<b>プログラム概要</b>	全100時間のオンライン学習（8モジュール）とポートフォリオ課題提出（全8つ）、Teaching Practice(実践授業の評価)、TKT（英語教授知識認定テスト）から構成された、中学・高校英語指導者用英語教授資格。															
<b>取得メリット</b>	現役英語教師が仕事と両立をしながら、4技能を教える力・生徒主体の授業を指導する知識とスキルを身に付けることのできるコースです。															
<b>対象となる受講者</b>	中学校・高等学校で英語教師として勤務されている方。															
<b>必要とされる英語力</b>	IELTS3.0以上、ケンブリッジ英語検定「B1 Preliminary」以上もしくはそれと同等の英語力。CEFR（Common European Framework of Reference for Language）で Pre-Intermediate B1レベル以上）※お申込み時に英語力テストを受験（無料）。英語試験のスコア証明提出不要															
<b>2020年度 コース受講料</b>	149,720円 （内訳：登録手数料 15,000円、CELT-S受講料 125,000円、TKT受験料 9,720円）															
<b>コース会場</b>	Lexis Japan 神戸会場・全国（オンライン）詳細 <a href="http://lexisenglish.co.jp/courses/celt-s/">lexisenglish.co.jp/courses/celt-s/</a>															
<b>コース開始日</b>	2020年5月16日（土） *定員により、2020年5月17日から7月12日（金）までお申込受付可能。5月17日以降のお申込みの場合は、オリエンテーションのビデオ視聴。															
<b>授業開講日</b>	<table border="0"> <tr> <td>オリエンテーション</td> <td>2020年5月16日</td> <td>3PM - 6PM</td> </tr> <tr> <td>第1回授業</td> <td>2020年7月4日</td> <td>3PM - 7:30PM</td> </tr> <tr> <td>第2回授業</td> <td>2020年10月3日</td> <td>3PM - 7:30PM</td> </tr> <tr> <td>第3回授業</td> <td>2020年12月12日</td> <td>3PM - 7:30PM</td> </tr> <tr> <td>TKT試験及び第4回授業</td> <td>2021年2月13日</td> <td>12PM - 7:30PM</td> </tr> </table>	オリエンテーション	2020年5月16日	3PM - 6PM	第1回授業	2020年7月4日	3PM - 7:30PM	第2回授業	2020年10月3日	3PM - 7:30PM	第3回授業	2020年12月12日	3PM - 7:30PM	TKT試験及び第4回授業	2021年2月13日	12PM - 7:30PM
オリエンテーション	2020年5月16日	3PM - 6PM														
第1回授業	2020年7月4日	3PM - 7:30PM														
第2回授業	2020年10月3日	3PM - 7:30PM														
第3回授業	2020年12月12日	3PM - 7:30PM														
TKT試験及び第4回授業	2021年2月13日	12PM - 7:30PM														
<b>CELT-S オンライン学習 （8モジュール） 内容</b>	<table border="0"> <tr> <td>1. 中学・高校生への関わり方</td> <td>2. 中学・高校生に適した魅力的な語学学習</td> <td>3. 4技能（スピーキング・リスニング・ライティング・リーディング）の教授法</td> </tr> <tr> <td>4. 英語で指導するために必要となる文法・語彙・発音知識の再認識と強化</td> <td>5. 中高生の教室に適した、文法や語彙・発音を含めた英語使用方法の上達および指導方法強化</td> <td>6. 中学・高校生対象の言語学習の為に教案・クラス運営の強化</td> </tr> <tr> <td>7. 教材・副教材の選び方・効果的な使用法</td> <td>8. 生徒の評価方法</td> <td></td> </tr> </table>	1. 中学・高校生への関わり方	2. 中学・高校生に適した魅力的な語学学習	3. 4技能（スピーキング・リスニング・ライティング・リーディング）の教授法	4. 英語で指導するために必要となる文法・語彙・発音知識の再認識と強化	5. 中高生の教室に適した、文法や語彙・発音を含めた英語使用方法の上達および指導方法強化	6. 中学・高校生対象の言語学習の為に教案・クラス運営の強化	7. 教材・副教材の選び方・効果的な使用法	8. 生徒の評価方法							
1. 中学・高校生への関わり方	2. 中学・高校生に適した魅力的な語学学習	3. 4技能（スピーキング・リスニング・ライティング・リーディング）の教授法														
4. 英語で指導するために必要となる文法・語彙・発音知識の再認識と強化	5. 中高生の教室に適した、文法や語彙・発音を含めた英語使用方法の上達および指導方法強化	6. 中学・高校生対象の言語学習の為に教案・クラス運営の強化														
7. 教材・副教材の選び方・効果的な使用法	8. 生徒の評価方法															

**助成金制度について**

<b>助成金詳細</b>	20,000円 神戸・全国（オンライン）50名まで								
<b>コース修了必須課題</b>	<table border="0"> <tr> <td>1. オンライン学習・全8モジュール</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2. ポートフォリオ課題（全8つ）</td> <td>→オンライン学習で学んだ理論を実際の授業で実践 →課題のテンプレートに必要項目を入力し提出</td> </tr> <tr> <td>3. Teaching Practiceの評価</td> <td>→課題に沿って授業を実施、その様子を録画する（全3回） →CELT-Sトレーナーが上記の録画授業を評価（全3回）</td> </tr> <tr> <td>4. TKT試験Module 1の受験</td> <td></td> </tr> </table>	1. オンライン学習・全8モジュール		2. ポートフォリオ課題（全8つ）	→オンライン学習で学んだ理論を実際の授業で実践 →課題のテンプレートに必要項目を入力し提出	3. Teaching Practiceの評価	→課題に沿って授業を実施、その様子を録画する（全3回） →CELT-Sトレーナーが上記の録画授業を評価（全3回）	4. TKT試験Module 1の受験	
1. オンライン学習・全8モジュール									
2. ポートフォリオ課題（全8つ）	→オンライン学習で学んだ理論を実際の授業で実践 →課題のテンプレートに必要項目を入力し提出								
3. Teaching Practiceの評価	→課題に沿って授業を実施、その様子を録画する（全3回） →CELT-Sトレーナーが上記の録画授業を評価（全3回）								
4. TKT試験Module 1の受験									
<b>助成金支給条件</b>	<table border="0"> <tr> <td>・上記すべての4種類の課題や試験を修了すること。</td> <td>・ポートフォリオ課題すべてを提出し合格すること。</td> </tr> <tr> <td>・TKT試験Module 1を受験し、Band 2以上を取得すること</td> <td><b>コース修了後、指定の口座に助成金を返金させていただきます</b></td> </tr> </table>	・上記すべての4種類の課題や試験を修了すること。	・ポートフォリオ課題すべてを提出し合格すること。	・TKT試験Module 1を受験し、Band 2以上を取得すること	<b>コース修了後、指定の口座に助成金を返金させていただきます</b>				
・上記すべての4種類の課題や試験を修了すること。	・ポートフォリオ課題すべてを提出し合格すること。								
・TKT試験Module 1を受験し、Band 2以上を取得すること	<b>コース修了後、指定の口座に助成金を返金させていただきます</b>								
<b>助成実施期間</b>	2020年度開講期間 神戸・全国（オンライン）会場の入学日から修了日まで								

## 手順1

受講される方ご自身または団体の代表者様が、ケンブリッジ大学出版日本オフィスまでE-mailで必要事項をご連絡下さい。

**E-mail宛先** : [japanelt@cambridge.org](mailto:japanelt@cambridge.org)

- 必要事項：
- |               |            |                 |   |
|---------------|------------|-----------------|---|
| 1. 氏名 (漢字)    | 4. 電話番号    | 5. E-mailアドレス   | 8. 受講希望コースとレベル                          |
| 2. 氏名 (ローマ字)  | 6. 受講開始希望日 | 7. (団体の場合) 受講人数 | 9. 助成制度識別コード: <b>MEXT-Cambridge2020</b> |
| 3. 学校名または所属先名 |            |                 |   |



## 手順2

- ケンブリッジ大学出版日本オフィス (以下ケンブリッジ) より、受講のための詳細、お支払い方法の詳細 がメールで届きます。
- 支払期日までに銀行振り込みにて受講料をお支払い下さい。
- オンラインコースに関する情報 (登録・受講ガイド) が、ケンブリッジよりメールで届きます。
- コース登録・受講のためのガイドに従って、コース受講を開始して下さい。

コースがスタートしてから1年間でアクセス権が消失します。ご注意ください。



## &lt; コースご利用に関してのお問い合わせ &gt;

- コースご利用にあたって、登録、受講の手順は全てお送りするガイドに記載しております。
- コース受講を開始する際には必ずガイドをご参照下さい。
- ガイドに記載されていないお問い合わせはメールにて受け付けております。

E-mail : [japandigital@cambridge.org](mailto:japandigital@cambridge.org) E-mail タイトル: 「Cambridge English2020 検定料等助成制度に関する問い合わせ」

Touchstone / Viewpoint Online course 4技能統合型オンライン英語学習コース																		
プログラム概要	<p>ケンブリッジ・イングリッシュ・コーパスを活用し、あらゆる場面で使われる自然な会話表現の習得とスピーキング練習に適した、A1-C1レベル学習者向けのオンライン英語コース</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>CEFRレベル</th> <th colspan="2">オンラインコース受講レベル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A1</td> <td rowspan="4" style="text-align: center;">Touchstone Online</td> <td>Level 1</td> </tr> <tr> <td>A1+</td> <td>Level 2</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>Level 3</td> </tr> <tr> <td>B1</td> <td>Level 4</td> </tr> <tr> <td>B2</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">Viewpoint Online</td> <td>Level 1</td> </tr> <tr> <td>C1</td> <td>Level 2</td> </tr> </tbody> </table>	CEFRレベル	オンラインコース受講レベル		A1	Touchstone Online	Level 1	A1+	Level 2	A2	Level 3	B1	Level 4	B2	Viewpoint Online	Level 1	C1	Level 2
CEFRレベル	オンラインコース受講レベル																	
A1	Touchstone Online	Level 1																
A1+		Level 2																
A2		Level 3																
B1		Level 4																
B2	Viewpoint Online	Level 1																
C1		Level 2																
対象となる受講者	学校教育法第1条に規定された学校のうち、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、学校及び高等専門学校の英語教員並びに小学校教員（常勤の教員のみ）																	
プログラム受講料	1コース1レベルあたり6,600円（税込） アクセス権はコース開始から1年間有効																	
助成実施期間	2020年4月から2021年3月までのコース申込み対象																	
受講申込みの流れ	各受講者様、または団体の代表者様が、ケンブリッジ大学出版局日本オフィスまでお申込みください。詳細は次ページをご覧ください																	
お問い合わせ先	ケンブリッジ大学出版 日本オフィス Tel: 03-3518-8272 / Email: <a href="mailto:japanelt@cambridge.org">japanelt@cambridge.org</a>																	

## Touchstone / Viewpoint Online course 4技能統合型オンライン英語学習コース



### Touchstone Online / Viewpoint Online コースの特徴

自然な英語表現 (コーパスの活用)	ケンブリッジ・イングリッシュ・コーパスを最大限に活用し、コースで紹介する英語は全て実践的な英語であることがコースの大きな特徴。自然かつ実用的な英語を学ぶには最適のコース。
会話ストラテジー	会話の始め方、失礼のない質問の仕方、より明確に意思を伝える方法など、会話をより自然かつ円滑に促し、効果的に会話を進めるスキルを身に付ける。
帰納的学習法	帰納的学習法で学ぶことで英語の感性を身に付け、応用力・運用力を高める。
典型的なエラーの回避	ケンブリッジ・ラーナー・コーパスの研究結果に基づいた、各レベルの学習者がおこしやすいエラーを紹介。エラーを事前に回避し、会話における自信に繋げる。
明確な到達目標	各レッスンにおける学習到達目標を明確に提示し、目標に向けたレッスン構成により効率的に学習成果を成果を発揮。

### Touchstone Online / Viewpoint Online コースの構成

Language 言語要素	各CEFRレベルで必要とされる文法、語彙、発音などの言語要素を学習し、各スキル練習へと発展。各スキルセクションや会話ストラテジーセクションで何度も言語を繰り返し学ぶことで定着させる。
Interaction より円滑な会話のために	日常会話で使われる基本的なフレーズや会話ストラテジーを学習。自信をもって会話を自然に進めるスキルを身に付ける。
Skills 言語スキル	リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングセクションでは、言語セクションで学習した言語要素を使って各スキルを習得。よりスムーズな会話へと繋げる。

※ 英語科教員向けの提供ですが、もし生徒用教材として活用希望がある場合はご相談下さい。



2020 年 4 月

都道府県教育委員会 御中  
政令市教育委員会 御中  
都道府県私立学校所管部局 御中  
構造改革特区法第 12 条第 1 項の認定を受けた  
地方公共団体の株式会社立学校事務主管部局 御中  
全国国立大学附属学校連盟 御中  
国立高等専門学校機構 御中  
全国公立高等専門学校協会 御中  
日本私立高等専門学校協会 御中

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

## TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 英語教員対象特別受験料適用について

### ・特別受験料の適用について

- a) 適用試験 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト
- b) 受験料 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 1 名につき税込 2,750 円 (通常税込 6,490 円)
- c) 期間 : 2012 年 4 月 1 日より 2022 年 3 月 31 日までの 10 年間(申込日ではなく、受験日を適用)
- d) 対象者 : 学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤の教員のみ)。  
一人一回までの適用。  
お申し込みにあたり下記 のアンケートにご協力いただきます。
- e) テスト結果 : 受験者にのみ送付。
- f) 申込の流れ : 上記、教育委員会等から学校長を通じ受験者へ申込方法(「英語教員専用バウチャーコード取得サイト」及び「文部科学省特別キー」)を通知いただきます。詳細は次ページをご参照ください。

### ・受験者データの分析・検証について

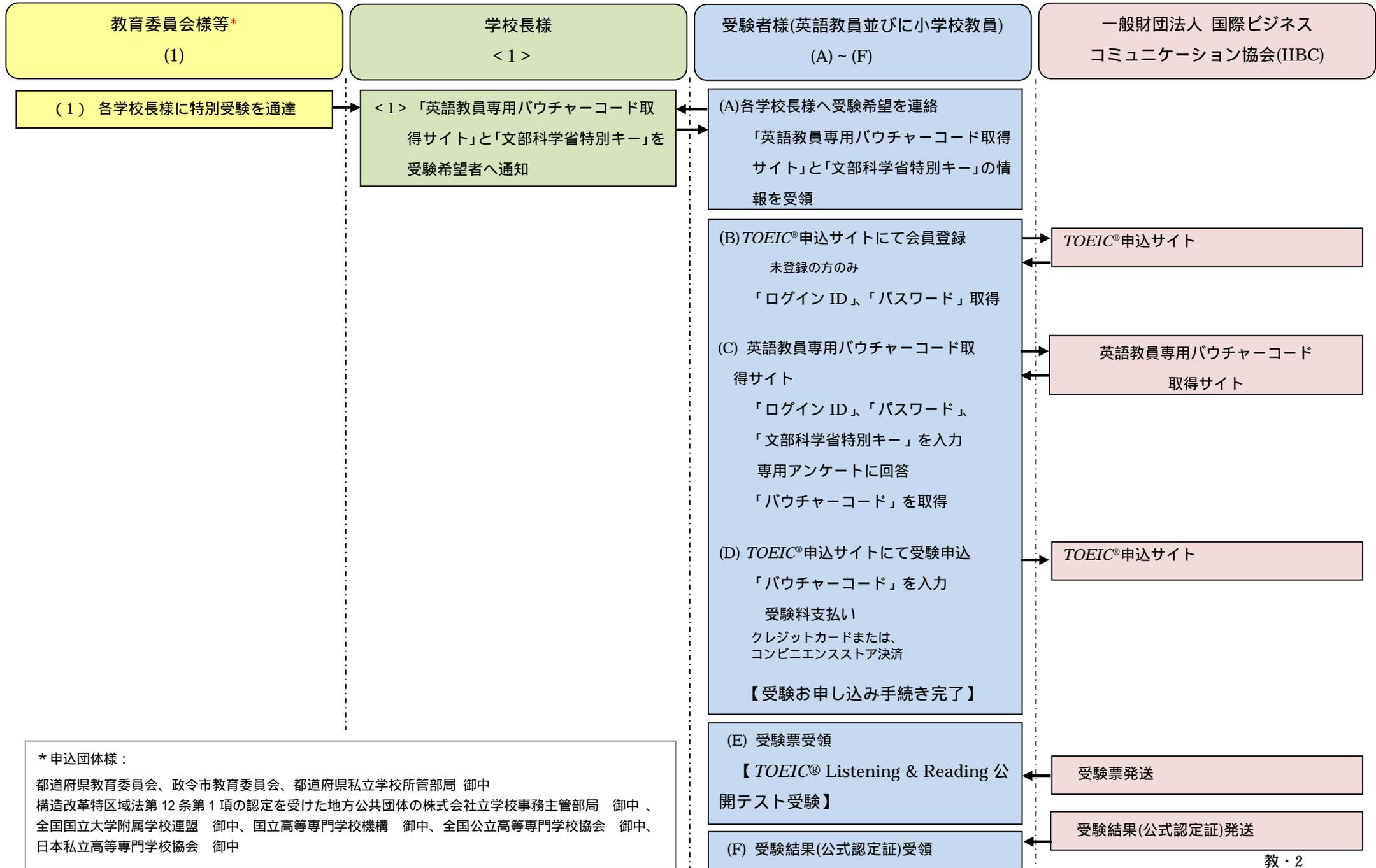
- a) スコアの定量・定性的な調査を目的としたアンケートの実施  
アンケートの項目・フォーマットは統一のものを使用いたします。  
最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。
- b) 受験者の平均点およびスコア分布や属性ごとのデータ提供
- c) 上記分析は適用期間中、年 1 回実施予定

### ・本件問い合わせ先

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会  
IP 事業本部 IP 普及ユニット 学校普及チーム 担当 : 川原、吉崎、平野  
住所 : 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル  
TEL : 03-5521-5911 FAX : 03-5521-5915

以 上

### TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 特別受験の流れ



\* 申込団体様：  
 都道府県教育委員会、政令市教育委員会、都道府県私立学校所管部局 御中  
 構造改革特区法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の株式会社立学校事務主管部局 御中、  
 全国国立大学附属学校連盟 御中、国立高等専門学校機構 御中、全国公立高等専門学校協会 御中、  
 日本私立高等専門学校協会 御中

英語担当教員並びに小学校教員 様

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

## TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 英語教員対象特別受験料適用について

### .概要

- a) 適用試験 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト
- b) 受験料 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 1名につき税込 2,750円(通常税込 6,490円)
- c) 期間 : 2012年4月1日より2022年3月31日までの10年間(申込日ではなく、受験日を適用)
- d) 対象者 : 学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤の教員のみ)、一人一回までの適用。  
お申し込みにあたり下記 のアンケートにご協力いただきます。
- e) テスト結果 : 受験者にのみ送付。
- f) 申込の流れ : 学校長様等から申込方法(「英語教員専用バウチャーコード取得サイト」および「文部科学省特別キー」)の情報を受領いただきます。詳細は次ページをご参照ください。
- g) URL : TOEIC®公式サイト <http://www.iibc-global.org/toeic/>  
TOEIC®申込サイト <https://ms.toeic.or.jp/Usr/Pages/Member/ServiceTop.aspx>  
英語教員専用バウチャーコード取得サイト <https://sp.toeic.or.jp/Mext/Pages/Entry/Login.aspx>

### .アンケートについて

- a) スコアの定量・定性的な調査を目的としたアンケートの実施  
アンケートの項目・フォーマットは統一のものを使用いたします。  
最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。

### .個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、受験者データの分析・検証のためにのみ使用します。最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。  
なお、本制度を利用して受験される場合、その受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料及び統計資料として公表する場合がありますので、予めご了承下さい。

### .本件問い合わせ先

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会  
IIBC 試験運営センター  
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル  
TEL: 03-5521-6033 E-mail: [net-support@iibc-global.org](mailto:net-support@iibc-global.org)  
(土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~17:00)

以上

拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。「文部科学省特別キー」につき、以下の通りお伝えいたしますのでご査収の程、宜しくお願い申し上げます。お一人様1回のみ割引のため、既に文部科学省特別キーを利用しご受験いただいた方は割引対象とならない点、ご注意ください。

敬具

記

# 文部科学省特別キー

# 5ayb f vhsXM

## 注意事項

- (1): 学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤の教員のみ)にのみ適用されるもので、他人への譲渡はできません。万が一、当該者以外の文部科学省特別キーまたはバウチャーコード(TOEIC<sup>®</sup> Listening & Reading 公開テストをお申し込みいただく際、英語教員を対象とした特別受験料<1名につき2,750円>を適用するために必要なコード)の取得が確認された場合、受験したテストのスコアを無効とし、テストの採点を行わない、または公式認定証を発行しない等の措置を取ることがあります。
- (2): 当該者以外の第三者が不正に当該サービスを利用するおそれがあると判断した場合、当該サービスを適正に運営する目的の範囲内において、教育委員会等に対して、本サービスを申し込んだ、または利用しようとしている方に関する身元情報を照会することがあります。
- (3): 本サイトで取得したバウチャーコードを利用せずに TOEIC<sup>®</sup> Listening & Reading 公開テストをお申し込みの場合、英語教員対象特別受験料は適用されません。
- (4): (3)の場合、キャンセルや返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5): バウチャーコードは、お一人一回のみ利用可能です。既に「文部科学省特別キー」をご利用になり、ご受験いただいた方は、特別受験対象外となります。
- (6): 未使用のバウチャーコードを紛失された場合は、再度ログインしていただいた後に再取得が可能です。
- (7): バウチャーコードは、コンビニエンスストア情報端末(コンビニ端末)からの TOEIC<sup>®</sup> Listening & Reading 公開テストのお申し込みにはご利用いただけません。
- (8): 文部科学省特別キーについて、各学校管理職様への通達は各教育委員会等からとさせていただいており、また英語教員(常勤のみ)への通達窓口は各学校管理職様からとさせていただいております。
- (9): 一般的な TOEIC<sup>®</sup> Listening & Reading 公開テストお申し込み方法(インターネット経由)に関しましては、電話またはメールにて IIBC 試験運営センターまでお問い合わせください。  
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル  
TEL: 03-5521-6033、E-mail: net-support@iibc-global.org  
(土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~17:00)

以上

# TOEIC® Listening & Reading公開テスト 英語教員対象特別受験料適用について



2011年6月に文部科学省から発表された「国際共通語としての英語力向上のための5つの提言と具体的施策」に基づき、2012年4月1日より2022年3月31日までの10年間、学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤の教員のみ)を対象に、TOEIC® Listening & Reading公開テスト 英語教員対象特別受験料を適用させていただくことになりました。

小学校教員は2014年度より適用

## TOEIC® Listening & Reading公開テスト テストスケジュール

回数	試験日	申込期間	結果発送予定日
第250回	2020年5月24日(日)	2020年3月4日(水)～2020年4月7日(火)	2020年6月23日(火)
第251回	2020年6月28日(日)	2020年4月8日(水)～2020年5月19日(火)	2020年7月28日(火)
第252回	2020年9月13日(日)	2020年5月20日(水)～2020年7月21日(火)	2020年10月13日(火)
第253回	2020年10月4日(日)	2020年7月22日(水)～2020年8月11日(火)	2020年11月2日(月)
第254回	2020年10月25日(日)	2020年8月12日(水)～2020年9月8日(火)	2020年11月24日(火)
第255回	2020年11月15日(日)	2020年9月9日(水)～2020年10月6日(火)	2020年12月15日(火)
第256回	2020年12月6日(日)	2020年10月7日(水)～2020年10月27日(火)	2021年1月5日(火)
第257回	2021年1月31日(日)	2020年10月28日(水)～2020年12月8日(火)	2021年3月2日(火)
第258回	2021年2月28日(日)	2020年12月9日(水)～2021年1月5日(火)	2021年3月30日(火)
第259回	2021年3月21日(日)	2021年1月6日(水)～2021年2月9日(火)	2021年4月20日(火)

STEP 1

TOEIC®申込サイトにアクセスし、「ログインID」と「パスワード」をご取得ください

**TOEIC®申込サイト\***

https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Member/ServiceTop.aspx

ログインID登録

初めてご利用の方

テストの申し込みにはTOEIC®申込サイトの会員登録およびログインが必要です。

登録(無料) Member Registration

個人情報登録

会員登録フォーム  
Member Registration Form

以下の項目を入力して検索をクリックしてください。 (※)マークは必須項目です。

氏名 (Name) (Alphabet)

氏名 (カタカナ) (Name (Katakana))

氏名 (ローマ字) (Name (Alphabet))

ログインID未取得の方

ログインID取得済の方

ログインIDをお持ちの方はSTEP2へお進みください

STEP 2

英語教員専用バウチャーコード取得サイトで、学校長様等から受け取った「文部科学省特別キー」とご自身の「ログインID」、「パスワード」を入力し、バウチャーコードをご取得ください

**英語教員専用バウチャーコード取得サイト\***

https://sp.toEIC.or.jp/Mext/Pages/Entry/Login.aspx

一般には非公開のため検索結果には表示されません。アドレスバーにURLを直接入力してください。

ログイン

文部科学省特別キーをご入力ください

アンケート入力

アンケートにご回答いただきます

アンケート回答確認

バウチャーコード取得

あなたのバウチャーコード: 2021702080a0b0328

STEP 3

再びTOEIC®申込サイトにアクセスし、STEP2で取得したバウチャーコードを利用して試験のお申し込みを行ってください

**TOEIC®申込サイト\***

https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Member/ServiceTop.aspx

ログイン

バウチャーコード利用選択

「バウチャー受験申込」をクリックしてください

バウチャーコード入力

TOEIC® Listening & Reading公開テスト バウチャーコードの入力

試験申込

クレジットカード  
コンビニエンスストア決済

**注意事項**(1):学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤の教員のみ)にのみ適用されるもので、第三者への譲渡はできません。万が一、当該者以外のバウチャーコード取得や利用が確認された場合、受験したテストのスコアを無効とし、テストの採点を行わない、または公式認定証を発行しない等の措置を取ることがあります。(2):当該者以外の第三者が不正に本サービスを利用するおそれがあると判断した場合、本サービスを適正に運営する目的の範囲内において、教育委員会等に対して、本サービスを申し込んだ、または利用しようとしている方に関する身元情報を照会することがあります。(3):本サイトで取得したバウチャーコードを利用せずにTOEIC®Listening & Reading公開テストをお申し込みの場合、英語教員対象特別受験料は適用されません。(4):(3)の場合、キャンセルや返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。(5):バウチャーコードは、お一人様1回のみ利用可能です。(6):未使用のバウチャーコードを紛失された場合は、再度ログインしていただいた後に再取得が可能です。(7):バウチャーコードは、インターネット以外でのお申し込み(コンビニ端末)にはご利用いただけません。

**お問い合わせ先:** 一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC試験運営センター TEL: 03-5521-6033 e-mail: net-support@iibc-global.org (土・日・祝日・年末年始を除く10:00~17:00) 文部科学省特別キーに関しましては、学校長様等に直接お問い合わせください。\*画面イメージは今後一部変更される可能性があります。

2020年4月吉日

英語担当教員の皆様

株式会社ベネッセコーポレーション

## 「GTEC」 CBT タイプ英語教員向け受検料特別割引のご案内

文部科学省の「国際共通語としての英語力向上のための5つの提言と具体的施策」ご支援のため、株式会社ベネッセコーポレーションでは英語担当教員を対象に、特別割引料金で「GTEC」CBTタイプをご受検いただける機会をご準備しております。

英語力向上のお取り組みの一助として、是非この機会をご活用いただけますと幸いです。

### 1. 割引対象の試験

4技能英語検定 「GTEC」CBTタイプ

### 2. 特別割引料金

7,920円（消費税10%込）

<ご参考>割引前受検料：9,900円（消費税10%込）

### 3. 割引対象者

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語担当教員（常勤のみ）

### 4. 2020年度実施概要

申し込み期間	第1回申し込み期間 2020年5月20日（水）～6月5日（金） 第2回申し込み期間 2020年9月23日（水）～10月9日（金） 第3回申し込み期間 2021年1月27日（水）～2月12日（金）
検定日	第1回検定日：2020年7月12日（日） 第2回検定日：2020年11月15日（日） 第3回検定日：2021年3月21日（日） ※年度内2回まで受検可能です。
試験時間	約175分 ※コンピュータによる実施のため、試験時間は受検者によって異なります。 ※試験開始～終了までに休憩時間はありません。
試験方法	会場に設置したパソコンを利用
受検地	全国47都道府県の公開会場 ※受検会場は、申し込み完了後、試験日約10日前にマイページ上の受検票で確認できます。
支払方法	・クレジットカード ・コンビニエンスストア払い
当日持参するもの	・本人確認書類 ・受検票（指定期日よりマイページから印刷が可能となります。印刷可能になりましたら、ご登録いただいたメールアドレスにご連絡致します。）
試験結果返却予定	受検日の約5週間後に、受検者宛てにオフィシャルスコア証明書（1通）を送付 ※受検日の約5週間後に、マイページからもスコア情報を確認できます。
実施団体	株式会社 ベネッセコーポレーション

## テスト概要

測定技能	問題数	試験時間	満点	解答方法
SPEAKING	7 問	約 20 分	350 点	音声録音による解答
WRITING	6 問	約 65 分	350 点	キーボード入力による解答
LISTENING	約 40 問	約 35 分	350 点	クリック形式による選択
READING	約 40 問	約 55 分	350 点	クリック形式による選択

## 5. お申し込み方法

### ① 「GTEC」のホームページから GTEC ID の登録をする

※「GTEC」CBT タイプを初めて受検される方のみ

<GTEC ID 登録画面>

URL : <https://order.gteccbt.com/user/regist>



### ② 「GTEC」CBT タイプのホームページから申し込む

試験会場の選択、顔写真のアップロード等をお願いいたします。

- ▶ 各会場座席数は決まっておりますので、お早めにお申し込みください。
- ▶ お支払い方法の選択にて「割引コードをご利用の方は、こちらから」をクリックし、以下の割引コードとご自身の学校名を入力ください。

クリック

> 割引コードをご利用の方は、こちらから

割引コード	15 桁の割引コード	こちらに割引コードを入力することで特別割引料金にてお申し込みができます。
学校名	(例) ○○高等学校 ※割引コード利用の際は、必ず入力してください。	先生が所属されている学校名を入力してください。

#### ▼割引コード

有効期間	割引コード
2020 年 04 月 01 日 ~ 2021 年 3 月 31 日	DSCJ4PRV9HYXADE

### ③ 「申し込み・支払完了のお知らせメール」が届く

メールが届きましたら申し込みは完了です。このメールは削除せずにきちんと保管してください。

### ④ 受検案内のメールが届く

受検日の 10 日ほど前になると通知メールが届き、マイページ上から受検票をご確認いただけるようになります。受検票は出力し、当日ご持参ください。

## 6. お問い合わせ先

株式会社ベネッセコーポレーション

「GTEC」CBT タイプ専用 お問い合わせ窓口 0570-064652 (通話料無料)

受付時間/月～金 9:00～18:00 (土曜・祝日、年末・年始を除く)

「GTEC」(CBT タイプ)に関する詳細は、公式 WEB サイトでご確認ください。

<https://www.benesse.co.jp/gtec/>

## <英語教員対象特別受験制度における TOEFL iBT®テスト受験に関するご案内>

本特別受験制度における TOEFL iBT テストの受験にあたって、以下ご案内申し上げます。

### 【対象となる試験】

TOEFL iBT®テスト（インターネット版 TOEFL®テスト）

### 【受験料】

本特別受験制度の受験においては22,000円（消費税込）で受験いただけます。（2020年4月1日より適用）  
TOEFL iBT テストの正規受験料はUS\$235です。（2020年4月現在）

※TOEFL iBT テストの受験料は、主催団体 Educational Testing Service(ETS)の判断により変更の可能性があります。変更時期は通常7月です。正規受験料が変更となった場合は本特別受験制度の受験料も変更します。  
また、為替レートの変動によっても受験料を見直す場合があります。

### 【対象者】

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員（常勤に限る）

受験回数の制限はございませんので、おひとり様何度でも本特別受験制度をご利用いただけます。

### 【実施期間】

2020年4月1日～2023年3月31日（実施期間3年間）

### 【受験申込の流れ】

本特別受験制度における TOEFL iBT テスト受験にあたっては、2・3ページ目に記載の「お申込み手順」及び「受験にあたっての注意事項」をご参照いただき、お申込ください。

### 【教育委員会様がバウチャー購入をご希望の場合】

各都道府県の教育委員会様が受験希望者を募り、まとめてバウチャーをご購入いただくことも可能です。  
詳細は4・5ページ目をご参照ください。

2020年4月

本特別受験制度の照会先

[TOEFL®テスト日本事務局]

一般社団法人 CIEE 国際教育交換協議会

英語教員対象特別受験制度担当：立山・柴山

電話：03-5467-5477

FAX：03-5467-7031

E-mail: ctas@cieej.or.jp

## 英語教員対象 TOEFL iBT®テスト特別受験制度お申込み手順

特別受験制度を利用して TOEFL iBT テストを受験される場合、以下の申込手順に従ってお申込みください。なお以下の申込手順ではなく通常の受験手続で申し込まれた場合、**割引料金は適用されず正規の受験料**になりますので、ご注意ください。

ETS Web ホーム	STEP 1 Bulletin (受験要綱) 入手・必読	ETS TOEFL テスト公式 Web サイトから Bulletin (受験要綱) を入手し、申込前に内容を必ず確認してください。すべての受験者は、Bulletin を読むことが必須とされています。 >>> <a href="http://www.ets.org/toefl/ibt/about/bulletin/">www.ets.org/toefl/ibt/about/bulletin/</a>
	STEP 2 身分証明書 (ID) の準備	TOEFL iBT テスト受験には、ETS が定める有効な身分証明書 (ID) が必要です (原則有効期限内のパスポート)。受験申込の際に登録する氏名と ID に記載されている氏名の <b>スペルは完全に一致</b> している必要があります。 <b>テスト当日に規定の ID を提示できなければ、受験は許可されず、返金もありませんのでご注意ください。</b> >>> <a href="http://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink03">www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink03</a>
	STEP 3 My TOEFL Home 作成	ETS TOEFL テスト公式 Web サイト上で個人のアカウントページ「My TOEFL Home」を作成してください (無料)。作成後、氏名、生年月日の訂正・変更はできませんので、情報は正しく入力してください。 <b>※この時点では受験申込手続・支払を行わないでください (この段階で申込手続・支払を行うと、受験料が正規料金の扱いとなりますのでご注意ください)。</b> >>> <a href="http://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink03">www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink03</a>
	ETS ID 取得	「My TOEFL Home」作成後、ETS ID が発行されます。この ETS ID は、本制度申込時に必要となります。
CIEE Japan Web ホーム	STEP 4 特別受験制度利用申込	CIEE Japan Web サイト上の特別受験制度 Web ページで申込手続を行ってください。(STEP3 で取得した ETS ID が必要となります) >>> <a href="http://www.toefl-ibt.jp/educators/toefl_ibt_forteachers/application.html">www.toefl-ibt.jp/educators/toefl_ibt_forteachers/application.html</a>
	申込受理のお知らせ	CIEE Japan より E-mail にて申込受理およびお支払いのご案内をいたします。お支払いは、銀行振込のみとなります。
	STEP 5 受験料のお支払い	E-mail にてご連絡した振込先へ受験料のお支払いをお願いいたします。お支払いは銀行振込のみとなります。
	バウチャーコード取得	受験料支払確認後、CIEE Japan より E-mail にてバウチャーコードを送付します。(バウチャーコード送付までに 1 週間程かかる場合があります)
ETS Web ホーム	STEP 6 TOEFL iBT テスト申込	STEP3 で作成した「My TOEFL Home」上でテスト申込手続を行ってください。 ①「My TOEFL Home」にログイン ②「Register / Find Test Centers, Dates」から申込 ③希望テスト日・会場を選択し、必要事項を入力 ④スコアレポート送付手続 (任意) CIEE (Institution Code : 9331) を入力 ※任意ではございますが、より良いデータ収集のため、是非ご協力をお願いいたします。
	申込手続完了・受験	⑤支払画面で STEP5 で取得した <b>バウチャーコードを入力</b> ⑥TOEFL iBT テスト申込完了

## 受験にあたっての注意事項

受験のお申込にあたっては、以下の点にご注意ください。

1. 本特別受験制度は日本国内の受験でのみ利用可能です。お渡しするバウチャーコードは日本国外での受験にはご利用できませんので、ご注意ください。
2. TOEFL iBT テストをお申し込んだ後に受験日を変更する場合は、正規の変更手数料がかかります。（変更手数料：US\$60） 変更手数料は受験者ご自身でご負担ください。インターネットまたは電話で受験日の4日前までに手続きを行う必要があります。
3. 本特別受験制度でお申し込んだ場合、**バウチャーコード発行後の受験キャンセルの際には CIEE Japan TOEFL テスト日本事務局から受験料の返金は一切ありませんのでご注意ください。** 但し受験申込（テスト日）確定後、テスト日の4日前まで（中3日）に「My TOEFL Home」または電話（TOEFL iBT Regional Registration Center プロメトリック株式会社）にて受験のキャンセル手続きを行った場合は、TOEFL テスト主催団体 ETS より正規受験料の50%が小切手にて払戻しされます（返金までには約3ヶ月の日数が掛かります）。
4. 本特別受験制度でお申し込んだ場合、バウチャーの有効期限はバウチャー発行後6ヶ月です。バウチャーコードを当協議会からお渡しして6ヶ月以内に受験のお申込をされなかった場合、お渡ししたコードは無効となり、利用できなくなりますのでご注意ください（バウチャーコードが無効になった場合でも、受験料の返金は一切ありませんのでご注意ください）。
5. こちらでご案内している申込手順に沿わず、通常の受験申込を行った場合には本特別受験制度の割引料金は適用されません。TOEFL iBT テストの正規受験料（US\$235）が適用となりますのでご注意ください。
6. 本特別受験制度のお申込時にご記入いただいた個人情報、および任意により弊協議会にお送りいただいた TOEFL iBT テストスコアは、受験者データの分析・検証の目的にのみ使用します。最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。なお、本特別受験制度を利用する場合、受験者の同意の下で、その受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料及び統計資料として公表する場合があります。（弊協議会の個人情報の取扱いに関しては CIEE Japan WEB サイト上に掲載）

## 各都道府県教育委員会様経由でのお申込みの流れ

教員が個人で申込・支払をする他、対象の英語教員に受験していただくために、教育委員会様が TOEFL iBT® テスト受験料を一部補助もしくは全額負担してバウチャーをご購入いただくことも可能です。本特別受験制度開始以来、最も多くの教育委員会様にご利用されている方法を下記にてご案内いたします。5 ページ目の図と併せてご覧ください。

### <ご利用の一例>

- ① 教育委員会が受験希望者を募り、取りまとめる
- ② 受験希望者の学校名および氏名を記載したリストを CIEE Japan に提出
- ③ 受験希望者は、各自で ETS のウェブサイト上で My TOEFL Home を作成
- ④ その後、受験希望者は各自で CIEE Japan のウェブサイト上で特別受験制度の申込を行う
- ⑤ CIEE Japan から受験希望者のメールアドレスにバウチャーコードが送付される
- ⑥ 受験希望者は、バウチャーコードを使用し My TOEFL Home より TOEFL iBT テスト受験申込を行い受験  
※郵送での Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）受取を希望する場合は、申込時もしくはテスト前日の 22 時まで送付手続きを必ず行うこと。
- ⑦ 受験後、約 6 日後に My TOEFL Home 上でスコア確認が可能  
受験後、約 8 日後に My TOEFL Home より Test Taker Score Report（PDF 版）のダウンロードが可能  
受験後、約 1-2 ヶ月後に Test Taker Score Report が郵送で届く（事前に送付手続きを行った方のみ）
- ⑧ スコア確認のため、各受験者は Test Taker Score Report を教育委員会に提出する
- ⑨ 教育委員会より指定口座に受験料金をお振込みいただく（請求書、納品書等ご希望に合わせて作成可能）

### 注意事項

1. 受験者は試験申込前に Bulletin（受験要綱）をダウンロードして、必ず内容を確認する必要があります。
2. 試験当日には身分証明書（ID）が必要です（教員の方は原則有効期限内のパスポート）。
3. 試験当日有効な身分証明書を持参しないと受験が許可されませんので、申込前にご用意いただくことをお勧めいたします（申込者が登録した氏名と、身分証明書に記載されている氏名のスペルは完全に一致している必要があります）。
4. Test Taker Score Report の送付依頼がテスト前日 22 時を過ぎてしまいますと、発行手数料が 1 通につき US\$20 掛かります（テスト申込時もしくはテスト前日の 22 時までにお手続きをすれば、無料で 1 通発行されます）。
5. バウチャーの使用は日本国内での受験のみに限られます。



## 第 3 期教育振興基本計画抜粋（平成 30 年 6 月 15 日 閣議決定）

### 第 2 部 今後の 5 年間の教育政策の目標と施策群

#### 2．社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する

##### 目標（7）グローバルに活躍する人材の育成

伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度や、豊かな語学力・コミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化理解の精神等を身に付けて様々な分野でグローバルに活躍できる人材を育成する。

##### 英語をはじめとした外国語教育の強化

- ・外国語でコミュニケーションを図る資質・能力を育成する観点から、外国語教育の小学校中学年での導入や高学年での教科化をはじめ小・中・高等学校を通じた外国語教育の更なる改善・充実を図る新学習指導要領の着実な実施を促進するため、教材・指導資料の配布、外国語（英語）コアカリキュラムの活用などの、教師の養成・採用・研修の一体的な改善、特別免許状の活用を含む専科教員や外国語指導助手（ALT）配置等の学校指導体制の充実など、総合的な支援を行う。
- ・各都道府県等の「英語教育改善プラン」の策定を引き続き要請し、文部科学省ホームページに掲載するなどして計画的な取組を促すとともに、英語教育実施状況調査等を通して、継続したフォローアップを行い、PDCAサイクルを確実に構築することにより、生徒や教師の英語力や指導力の向上を図る。
- ・大学入学者選抜において、「読む・書く・聞く・話す」の 4 技能を適切に評価するため、受検者・高等学校・大学への影響を考慮しつつ、民間事業者等により実施されている資格・検定試験の活用を促進する。

## 秋の行政事業レビューにおける指摘事項（英語教育関係）

## 〔英語教育に関する指摘（平成27年11月11日）〕

## 子供の学力向上（ ）英語教育強化事業関係

英語教育には、中学校、高等学校の教員の人件費として毎年約3,000億円が投入されているが、高校三年生の概ね4分の3以上が英検3～5級に相当する結果に留まっている。英語教育の質的向上は一刻の猶予も許されない課題であるにもかかわらず、英語教員の能力は、英検準1級以上を有する教員の割合が中学校で28.8%、高等学校で55.4%しかない。教員研修を漫然と行うのでなく、教員の配置の見直し、外部専門家やICTの利用等を含めた外部教材の活用など、質向上のための実効的な措置について、費用対効果を検証しつつ、検討すべきである。